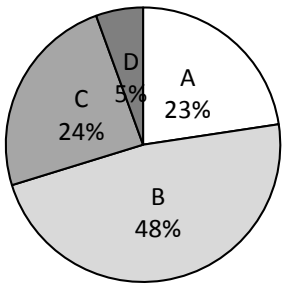
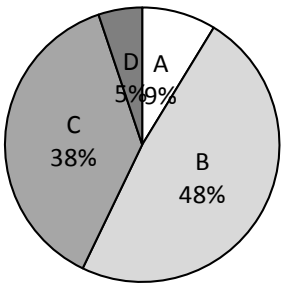
平成30年度　学校教育自己診断　保護者向け集計結果（合計252名）

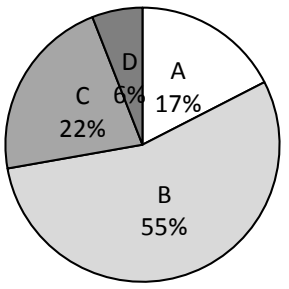
学校の行くのを楽しみにしている



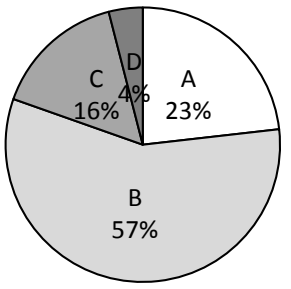
授業が分かりやすいと話している。



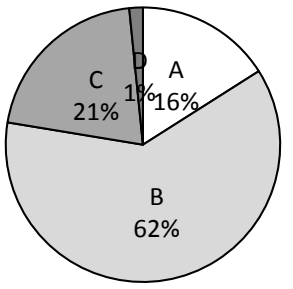
先生は子どもを理解している



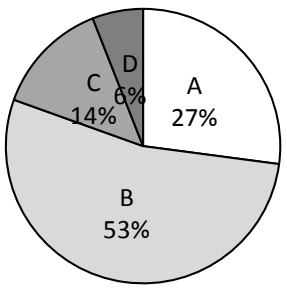
評価を適切・公平に行っている。



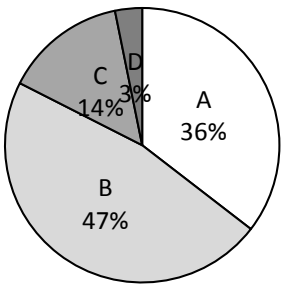
学校は保護者の願いにこたえている



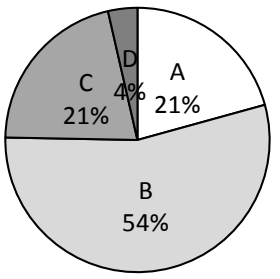
頭髪・服装指導は適切である



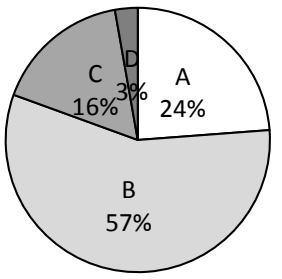
遅刻指導は適切である。



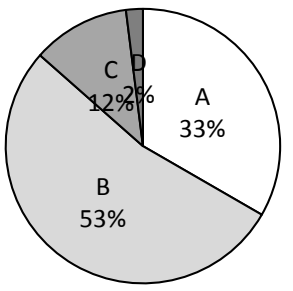
学校は「いじめ」や「問題事象」に対して適切に指導している。



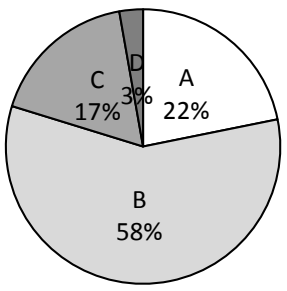
生命や社会のルールを大切にする態度を育てようとしている。



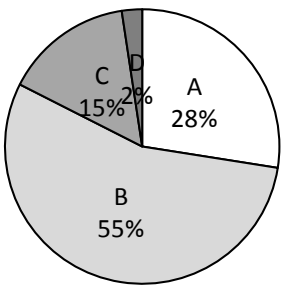
子どもは校則やマナーを守っている



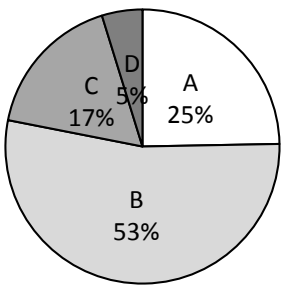
生徒指導の方針に共感できる。



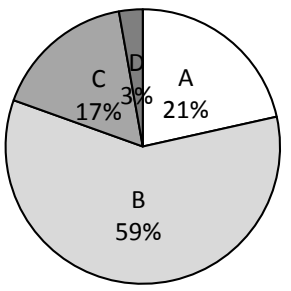
保護者の相談に適切に応じてくれる



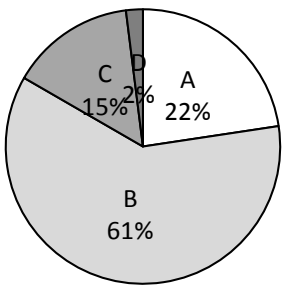
家庭への連絡を積極的に行っている



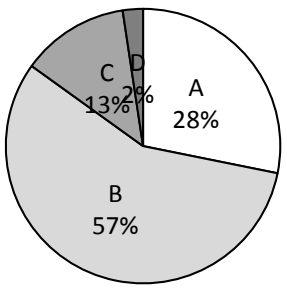
コース選択や科目選択の説明はわかりやすい



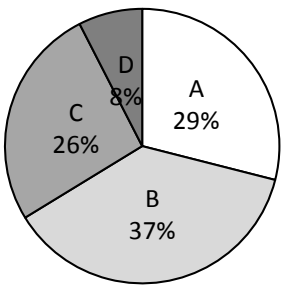
こどもは自分の選択した科目に満足している。



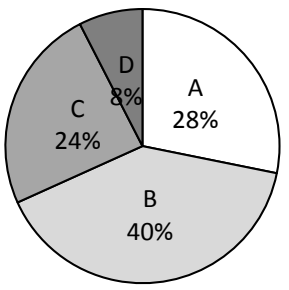
進路や職業などについて適切な指導を行っている。



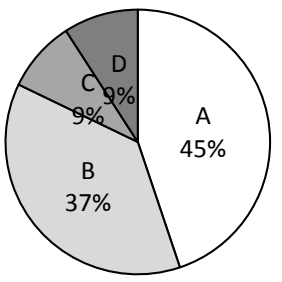
こどもは体育祭を楽しみにしている



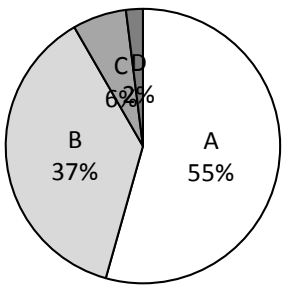
子どもは文化祭を楽しみにしている。



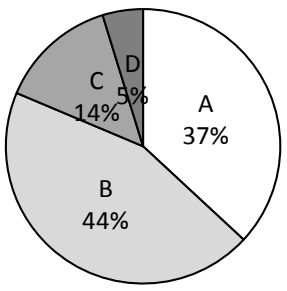
修学旅行は楽しかったと言っている（楽しみにしている）。



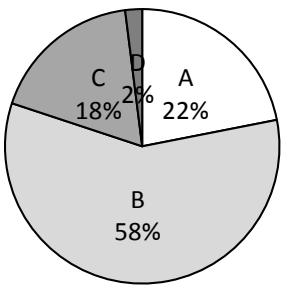
学校に友達がいるといっている。



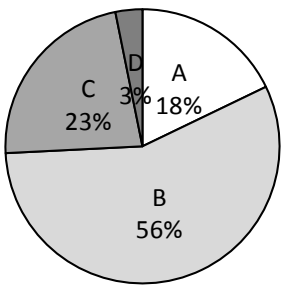
こどもが茨田高校に入学してよかったと思う



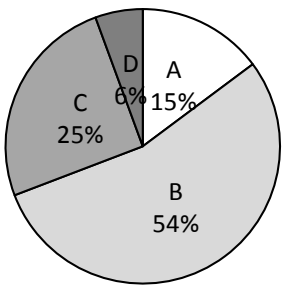
教育方針をわかりやすく伝えている



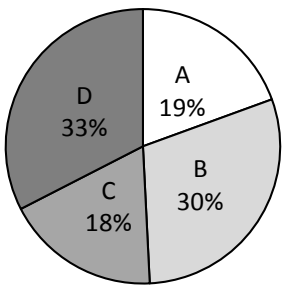
教育情報の提供の努力をしている。



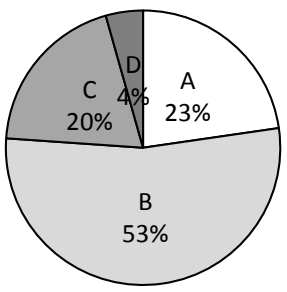
保護者や地域の人から意見を聞く機会を設けている



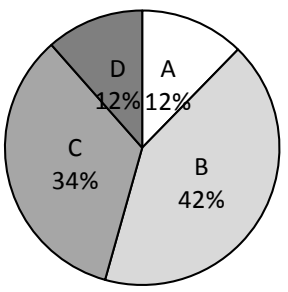
授業参観や行事に参加したことがある



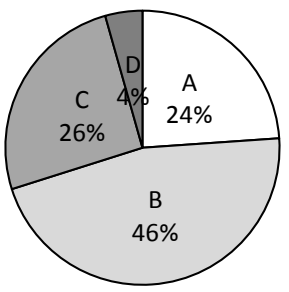
地震や台風の行動マニュアルが知らされている



学校の施設・設備は満足できる



子どもは以前よりあいさつをするようになった



Aは「よくあてはまる」
Bは「ややあてはまる」
Cは「あまりあてはまらない」
Dは「まったくあてはまらない」